



健康と温泉フォーラム第87回月例研究会  
 「温泉新時代への展望—温泉史としての‘平成’を考える」  
 -Prospect of next Thermalism in the age of `HEISEI` -

■主催 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

共催：一般財団法人日本健康開発財団 特定非営利活動法人日本スパ振興協会 非営利団体地域活性学会

併催：温泉療法医認定研修プログラム（1単位）

■日時：2019年4月23日(火) 13:30~16:45 受付 1300~

■会場：東京文化会館4階会議室（JR上野駅公園口前）

■セッションテーマ 「温泉新時代への展望—温泉史としての‘平成’を考える」

■プログラム（予定）

13:30-13:40 研究会論旨説明（司会 合田純人 健康と温泉フォーラム常任理事）  
 13:40-15:00 講演  
 15:00-15:20 休憩  
 15:20-16:45 質疑応答

■講師 神崎宣武（旅の文化研究所所長、文化庁文化審議会委員、岡山県宇佐八幡神社宮司、民俗学者）



一九四四年、岡山県生まれ。民俗学者。武蔵野美術大学在学中より宮本常一に師事。以後、国内外の民俗調査・研究に従事。国土審議会専門委員、文化審議会委員、公益財団法人伝統文化活性化国民協会理事などを歴任し、現在、旅の文化研究所所長、公益財団法人伊勢文化会議所五十鈴塾塾長、一般社団法人高梁川流域学校校長、東京農業大学客員教授、岡山県文化振興審議会委員などをつとめる。岡山県宇佐八幡神社宮司でもある。近著に、『「おじぎ」の日本文化』（角川ソフィア文庫）、『大和屋物語—大阪ミナミの花街民俗史』（岩波書店）、『聞書き 遊廓成駒屋』（ちくま文庫）、『「うつわ」を食らう—日本人と食事の文化』（吉川弘文館）、『近鉄中興の祖 佐伯勇の生涯』（創元社）、『社をもたない神々』（角川選書）などがある

■講演要旨

ここでは、元禄以降と昭和後期をとりあげて「温泉への旅」の変遷を考えてみたい。

1、平成という時代 — 昭和40年代~60年代に連なる社会・経済の安定期。そこでは、庶民層の“行楽文化”の発達をみた。

- ・外食（ラーメン／ハンバーグ／パスタ／焼肉／ビールなど）
- ・観劇（劇場／映画館／ミュージックホールなど）
- ・旅行（旅館からホテルへ／東京オリンピックと大阪万博／海外旅行の急増など）
- ・情報の多様化（テレビ／写真雑誌／ネット情報）

\*そうしたなかでの温泉・温泉旅行の位置づけ

2、江戸中期という時代 — 元禄（1688~1704年）以降も社会・経済の安定期であった。そこでも、庶民の“行楽文化”の発達をみた。

- ・外食（そば／天ぷら／すしなど）
- ・観劇（芝居／風流／神楽など）
- ・旅行（江戸見物／伊勢参宮／講中の旅と個別の旅など）
- ・情報の多様化（浮世絵／名所図会／『旅行用心集』／『東海道中膝栗毛』など）

\*そうしたなかでの温泉・温泉行の位置づけ

3、そうした歴史の延長に何がみえるか — 森林セラピーや温泉セラピーなど女性主導の動き？



今後の主な催事予定（月例研究会は原則1ヶ月前告知）

□ 健康と温泉フォーラム2019年度総会・理事会・記念講演・交流会

会期：2019年6月7日(金) 1300~理事会 1630~総会 1730~記念講演 1830~交流会

会場：日本製鉄代々木倶楽部（東京都渋谷区代々木3-59-3）

参加費：総会・懇親会 10,000円

記念講演：「最果ての温泉地を育む、町長16年の軌跡」（仮題）工藤栄光（北海道豊富町長）

問い合わせ:事務局 東京都渋谷区西原1-50-2-403 電話/FAX 03-6804-8575

[www.onsen-forum.jp](http://www.onsen-forum.jp)

E-mail [info@onsen-forum.jp](mailto:info@onsen-forum.jp)

□ 健康と温泉フォーラム2019三朝町

総合テーマ「温泉地から始まる健康づくり—五感と心を癒やすONSENの未来」（仮題）

会期：2019年10月23日(水)、24日(木)

会場：鳥取県三朝町総合文化ホール 他